

1. 本講座の基本情報

科目名（コード）	医療英会話		(TCM101)
講義名（コード）	TCM_英語 I		(TCM101)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	日中医療通訳コース	単位数	2
授業担当者	Fred Ramos, MAO WANYI	時間数	30
成績評価教員		講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義、演習

2. 本講座内容

到達目標・目的	病院での外国人患者に対応するための基礎的な英語力を身につける。後期に「医療英会話技能認定試験」を受験するため、合格に必要な基本的な英語力を養う。また様々な国の患者の英語を「聴く力」「伝える英語力」を養うため、ListeningやSpeakingも基礎からしっかりと学び直し正しい英語力の土台を作る。
全体の内容と概要	
履修上の注意事項等	後期に医療英会話技能認定試験を行う。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

カリキュラム		
回	到達目標	授業内容
1		
2		
3		演習問題（課題）
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		前期のまとめ
14		前期期末試験
15		前期期末試験FB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	病院スタッフのためのシチュエーション英会話
参考文献・資料等	医療通訳（厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000385181.pdf
備考	各回は90分授業